

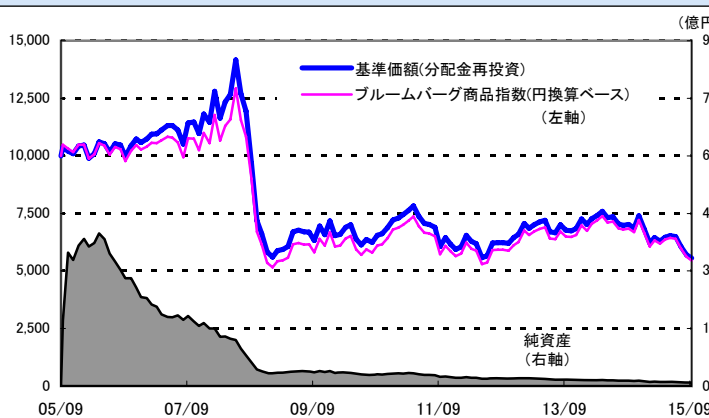


追加型投信 / 内外 / その他資産(商品) / インデックス型

運用実績

2015年9月30日 現在

運用実績の推移 (設定日前日 = 10,000として指数化: 月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・ブルームバーグ商品指数(円換算ベース)は、当ファンドが運用にあたって参照する指標(インデックス)です。

基準価額※	5,521 円
純資産総額	8.8億円

騰落率		
期間	ファンド	インデックス
1か月	-2.5%	-3.0%
3か月	-14.4%	-14.8%
6か月	-11.8%	-12.0%
1年	-20.8%	-20.3%
3年	-10.8%	-7.9%

- 信託設定日 2005年9月21日
- 信託期間 2015年10月20日まで
- 決算日 原則10月20日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万円当たり、課税前)の推移	
2014年10月	0 円
2013年10月	0 円
2012年10月	0 円
2011年10月	0 円
2010年10月	0 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。				
設定来	-44.4%	-45.5%	設定来累計	75 円

設定来 = 2005年9月21日 以降
 左上のグラフのインデックスであるブルームバーグ商品指数(円換算ベース)は、設定日前日を10,000として指数化しております。
 ※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
 ※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

基準価額変動の要因分解(概算)

2015年9月30日 現在

	2015年7月	2015年8月	2015年9月	直近3か月累計
基準価額騰落額(分配金込み)	-446 円	-346 円	-140 円	-932 円
「仕組債等」の変動要因	-520 円	-212 円	-114 円	-845 円
為替要因	84 円	-139 円	-57 円	-112 円
その他(信託報酬等)	-10 円	4 円	31 円	25 円

・左記の要因分解は、野村アセットマネジメントが試算したものです。「仕組債等」とは、ブルームバーグ商品指数の騰落率に償還価額等が連動する、外貨建ての証券(指数連動債または指数連動証券等)を示します。
 ・「仕組債等」の変動要因は、ブルームバーグ商品指数のリターン(金利相当分が加味されていないコモディティ先物価格から算出されるリターン)から計算しています。
 ・その他(信託報酬等)には、金利相当分が含まれます。

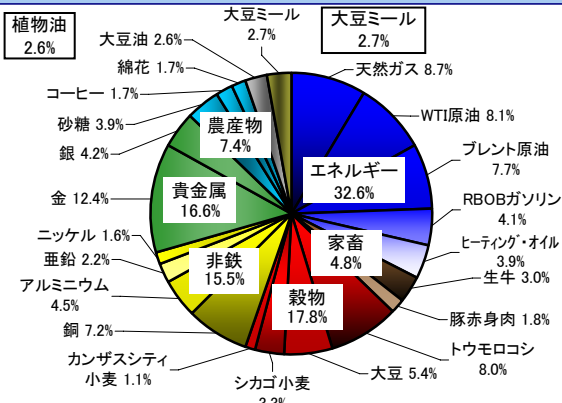
資産内容

2015年9月30日 現在

資産別配分		通貨別配分	
資産	純資産比	通貨	通貨比率
債券	-	日本円	100.0%
その他の資産	100.0%	外貨計	0.0%
合計	100.0%	アメリカドル	0.0%
		その他の外貨	0.0%

(上位5銘柄)	発行体	償還日	格付(S&P)	格付(ムーディーズ)	純資産比
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
合計					0.0%

ブルームバーグ商品指数 (月末現在)



当月の投資環境

○9月のブルームバーグ商品指数SMの騰落率(円換算)は-3.0%となりました。
 ○なお、9月は円高・ドル安となり、為替要因は-1.01%でした。
 ○セクター別内訳(ドルベース)では、主にエネルギー、非鉄が下落しました。
 ○エネルギーセクターでは、天然ガスは、供給過剰の懸念や、穏やかな気温見通しなどを受けて、価格が下落しました。非鉄セクターでは、亜鉛は、中国の景気減速に対する懸念が強まったことや、大手資源会社が在庫を放出するとの見方が生じたことから、価格が下落しました。

当ファンドは、約款の規定に基づき10月20日に信託の終了日(定時償還日)を迎えることから、保有有価証券の全売却を行なっております。これまでのご愛顧、誠にありがとうございました。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員
 一般社団法人日本投資顧問業協会会員



追加型投信/内外/その他資産(商品)/インデックス型

ファンドの特色

- **ブルームバーグ商品指数*が表す世界の商品(コモディティ)市況全体について、その中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行いません。**
※当ファンドでは、“Bloomberg Commodity IndexSM”を「ブルームバーグ商品指数SM」といいます。
なお、当ファンドでは、ブルームバーグ商品指数を円換算したものを運用にあたって参照する指標とします。この指標は、ブルームバーグ商品指数を委託会社が独自に円換算したものであり、Bloomberg Finance L.P.およびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。))が算出する指標“Bloomberg Commodity Index YenSM”(“BCOMJYSM”)とは異なります。

■ブルームバーグ商品指数とは■
ブルームバーグ商品指数とは、商品(コモディティ)への投資のためのベンチマークの提供を目的として、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー(UBS Securities LLC)の間の契約に従ってブルームバーグが算出している指数です。2015年6月現在、指数を構成する商品先物は、アルミニウム、ブレント原油、コーヒー、銅、トウモロコシ、綿花、WTI原油、金、ヒーティング・オイル、カンザシティ小麦、生牛、豚赤身肉、天然ガス、ニッケル、銀、大豆、大豆油、大豆ミール、砂糖、RBOBガソリン、シカゴ小麦および亜鉛です。指数の構成銘柄や構成割合は年1回見直されます。

- **ブルームバーグ商品指数の騰落率に償還価額等が連動する、外貨建ての証券(指数連動債または指数連動証券*等(「仕組債等」といいます。))を主要投資対象とします。**
※指数連動債・指数連動証券とは、償還価額が対象指数の数値や騰落率等によって変動するよう設計されたもので、売買価格も当該対象指数に概ね連動する傾向があります。
- **投資にあたっては、複数の発行体が発行する仕組債等に投資するよう努めます*。**
※ファンドの純資産総額が少ない場合等には、複数の発行体が発行する仕組債等へは投資できない場合があります。
- ◆ 投資を行なう仕組債等は、原則としてA格以上の格付を有する*信用度の高いものとします。
※格付のない場合には、委託会社が同等の信用度を有すると判断したものを含みます。
- ◆ 仕組債等の組入比率は、原則として高位を保つことを基本とします。
- **外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。**

■指数の著作権等について■
ブルームバーグ商品指数(Bloomberg Commodity IndexSM)および「ブルームバーグ(Bloomberg[®])」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー(Bloomberg Finance L.P.)およびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。))のサービスマークであり、野村アセットマネジメントによる一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグ商品指数(Bloomberg Commodity IndexSM)は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー(UBS Securities LLC)の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBSセキュリティーズ・エル・エル・シーおよびその関係会社(以下「UBS」と総称します。))のいずれも、野村アセットマネジメントの関係会社ではなく、ブルームバーグおよびUBSは、野村コモディティ投信(ブルームバーグ商品指数)を承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

ファンドは、特定の商品指数の騰落率に償還価額等が概ね連動する外貨建証券(指数連動債または指数連動証券と呼ばれる「仕組債」)等を投資対象としますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、流動性リスクなどがあります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目録見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成27年10月20日まで(平成17年9月21日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則10月20日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 一般コース:100万口以上1万口単位(当初元本1口=1円)
自動引けぞく投資コース:100万円以上1円単位
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの条件に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金の各お申込みができません。
・「ブルームバーグ商品指数の算出日」と同日付でない場合。
・ニューヨークまたはロンドンのいずれかの休日
(銀行の通常の営業日以外の日)と同日付の場合。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に2.16%(税抜2.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.35%(税抜年1.25%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入の有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に利率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.5%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目録見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

＜受託会社＞ 三井住友信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもありません。)。ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員